

UtsukushūKIMO

おかげさまで
60周年

美しいキモノ

特大別冊付録

昭和から平成の
きもの
ファッション史

歌舞伎座新開場で、今観劇がブーム！

おしゃれな
観劇スタイル



初登場！浅田真央さんのきもの

可愛い七五三

創刊60周年記念・特別製作きもの&帯

ひ
巔
肩の「役者」に

ちなむ

四つ花菱

歌舞伎役者は、口上の袴わらわらにつける家代々の定紋と、
それとは別に襲名した名前になんだけや、役者自身の好みで
用いたりする替え紋かわらもんを持っています。「四つ花菱」は
松本幸四郎の定紋であり、市川染五郎の替え紋です。

高麗屋がご巔肩じまくせん、
という方にお勧めの一枚。

淡いピンク地に、赤い染め疋田などの四つ
花菱を枝垂れたように表現した可愛らしい
雰囲気のきもの。帯はきものの柄に合わせ
て花詰めの菱と、錦秋の観劇らしく菊花が
配された白地の袋帯で、若やいだ印象に。
きもの／豊中織元 製作／野口
帯／外市 帯メと帯あげ／渡敬
リング／クラシキジュエリー
バッグ／伊と忠 ぞうり／四谷・三栄

松皮菱

蒔絵などの工芸によく

使われる、格調高い松皮菱文。

市川左團次の替え紋である「松川菱鬼薦」にちなみ、松皮菱の中に菊や橘、
青紅葉に流水をあしらって四季折々の趣を表しています。敵役が得意で、「口上」ではいつも



爽やかなブルー地に鉄納戸の松皮菱の場を
取り、草花などを詰めた端正な付けさげ。
焦茶地に霞や秋草などの袋帯を合わせまし
た。淡やかな地色にすつきりとした柄付けの帯を。
きもの／野口 帯／外市
帯メと帯あげ／渡敬 リング／クラシキジュエリー